

第2章 健康実現えひめ2010の評価

1 最終評価の結果

分野全体の目標達成状況等の評価

12分野の全指標を性別、年齢別等細分化した573項目、再掲の項目を除く468項目について評価を行いました。達成状況は次のとおりです。

Aの「目標に達した」は18.4%、Bの「目標に達していないが改善傾向にある」は19.0%であり、合わせると約4割で一定の改善が見られました。

しかしながら、評価に際しデータが数年に限定されるものや、計画策定以降にデータの把握方法の変更等により評価困難なものが約4割ありました。

なお、分野別の評価については、参考資料に指標の達成状況、評価等をまとめました。

評価区分（策定時の値と直近値を比較）	全体	再掲の項目を除く
A 目標に達した	94項目（16.4%）	86項目（18.4%）
B 目標に達していないが、改善傾向にある	117項目（20.4%）	89項目（19.0%）
C 変わらない	23項目（4.0%）	19項目（4.1%）
D 悪化している	114項目（19.9%）	96項目（20.5%）
E 評価困難	225項目（39.3%）	178項目（38.0%）
合計	573項目（100.0%）	468項目（100.0%）

※ 中間評価時に設定された指標については、中間評価時の値と比較

➤ 12分野の目標の中、主なものは、以下のとおりでした。

A	全がん死亡における65歳未満の人の割合 自分の血圧の値を知っている人の割合 人工妊娠中絶件数 60歳で24歯以上、80歳で20歯以上自分の歯を有する人の割合
B	朝食の欠食率 適正体重を維持する人の割合 メタボリックシンドロームの概念を知っている人の割合 フッ化物洗口をする児童・生徒の割合 成人の喫煙率、完全分煙している公共施設の割合 脳卒中死亡数、死亡率
D	1日当たりの歩行数 ストレスを感じている人の割合 睡眠による休養が十分とれていない人の割合 この1年間に歯科健診を受けた人の割合 自分のコレステロール値を知っている人の割合 がん検診の受診者数、受診率

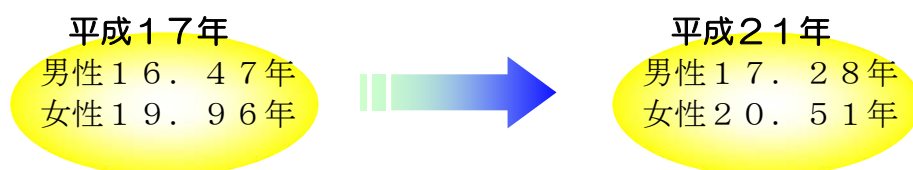
健康水準評価指標の評価

最終目標は、それぞれの分野別の目標達成に向けた取組により県民の健康水準を向上させることです。そのため具体的取組の効果等を総合的かつ客観的に評価するため「県民健康水準評価指標」を設定していました。

達成状況は次のとおりで、目標に達したものは「壮年期死亡（早世）の減少」です。

健康寿命については、いくつかの指標がありますが本計画では平均自立期間の考え方としており、自立期間については延伸傾向にありましたが平均余命との差の減少については男性のみが減少し目標に達しています。

平均自立期間（65歳時）〔健康寿命〕



達成目標	指 標	評価
壮年期死亡の減少	65歳未満で死亡する人の割合（男女）	男女ともA
健康寿命の延伸	平均自立期間（65歳男女）	男A女D
	〃（75歳男女）	E
	要介護高齢者の出現率	D
生活の質の向上	医療費（1人当たり医療費、受診回数）	E
	自分で健康と感じている人の割合	C
	自分で健康を保つために、心がけていることがある人の割合	E

※評価区分A～Eは（1）分野全体の評価区分と同じ

取組状況

計画推進の中核を担った県、市町、県民健康づくり運動推進会議の取組状況は、次のとおりです。

▶ 県においては、「健康実現えひめ 2010」の目標達成のために各種施策に取り組んできました。県民の主体的な健康づくりを推進するために「県民健康づくり運動推進会議」を設置し、県民の健康づくりに係る新たな課題に対応する体制を構築しました。また県民向けへの普及啓発としてはイメージキャラクター「ヘルシーくん」を誕生させ、計画の周知を図るとともに県民自らが行う健康づくりを支援するため県が実施する事業等を通して情報発信してきました。食育推進計画、歯科保健推進計画、がん対策推進計画等各種計画を策定して各項目ごとに様々な取組を強化するとともに、市町健康増進計画の策定に対し、支援を行いました。計画を進めるにあたっては、県民健康調査等の各種調査や医療保険者と連携し特定健診・特定保健指導などの分析等を行い、地域の健康課題の把握に努めました。



県民健康づくり計画イメージキャラクター「ヘルシーくん」

▶ 県内市町においては、住民の健康増進に関する施策についての基本的な計画である市町健康増進計画の策定が進み、平成 22 年 3 月には全ての市町で策定されました。

❁ **県内各市町の健康増進計画策定状況**

市町名	策定年度	最終年度	計画名（サブタイトル）
松山市	12	24	新松山市ヘルスプロモーションプラン～健康ぞなもし松山～
今治市	18	28	今治市健康づくり計画『バリッと元気』
宇和島市	19	24	宇和島市健康づくり計画 海がきらきら山がのびのび人が笑顔宇和島市
八幡浜市	21	26	八幡浜市健康づくり計画みんなで取り組む健康な地域づくり ～そうや！元気が一番！安心のまち八幡浜～
新居浜市	15	25	新居浜市健康増進計画「元気プラン新居浜 2 1」
西条市	18	27	元気都市西条 2015
大洲市	15	24	大洲市健康づくり計画 「あなたが城主！健康おおず」～健康づくりはわたしが主役～
伊予市	19	24	伊予市健康づくり計画 元気でしあわせ★健康い～よ 2 1
四国中央市	18	26	四国中央市健康づくり計画 健康でいこや！四国中央
西予市	16	26	西予市健康づくり計画 2014 “元気だ！せいよ”
東温市	19	25	東温市健康増進計画 健康とうおん～いきいきプラン～
上島町	19	25	上島町健康づくり計画 島人は健康人
久万高原町	17	27	久万高原町健康づくり計画 心とからだ はつらつ人生！
松前町	16	24	松前町健康増進計画 みんなで松前（まっさき）！元気計画
砥部町	16	25	砥部町健康づくり計画 笑顔のたえないまち 跳べTOBE 健康プラン 2 1
内子町	18	28	内子町健康づくり計画
伊方町	20	25	伊方町健康増進計画 健康合力（こうろく）プランいかた ～共にすすめよう 健康な町づくり！～
松野町	21	26	森の国まつの健康づくり計画
鬼北町	18	28	鬼北町健康増進計画 元気にでちこんか健康鬼北 21
愛南町	18	28	愛南町健康増進計画 2016 健康 生きいき  プラン

❁ **市町健康増進計画キャラクターたち**



- ▶ 県民健康づくり運動推進会議においては、参加 110 団体が、「健康実現えひめ 2010」の目的の達成のために、「団体の構成員など関係者のために行う健康づくり活動」や「地域住民のために取り組む健康づくり活動」など健康づくりに関する「1 団体 1 活動の実践」を行いました。

1 団体 1 活動の例

愛媛県医師会

愛媛県医師会禁煙宣言の具体化

愛媛県食生活改善連絡協議会

BMI の計算をして、自分の適正体重を知る

愛媛県栄養士会

朝食の欠食率を減らす

2 今後の課題

最終評価から現状を踏まえ、「えひめ健康づくり 21」に向け課題を整理しました。

- ▶ 健康寿命については、いくつかの指標があり、「健康実現えひめ 2010」では平均自立期間の考え方をもとに平均自立期間と平均余命との差の減少を目標にしてきました。年次推移では平均自立期間は県においても延伸傾向にあり、差の減少については男性が目標を達成しています。今後とも高齢化社会の進展を考えると、健康寿命の延伸はますます重要になります。
- ▶ 生活習慣病（循環器疾患、糖尿病、がん等）では、一部死亡率等の改善が見られましたが、生活習慣病予備群の増加等悪化しているものも見られました。特定健診実施率、がん検診受診率を向上させるなどの対策が必要です。また、生活習慣病発症の予防には日常生活における生活習慣の改善が重要な課題となります。
- ▶ 「健康実現えひめ 2010」においては、各項目で個人の健康づくりを社会的に支援する環境の整備状況を指標とし、行政を中心とした健康学習の場や情報の提供など成果を上げました。より個人の健康を支えるためには、行政機関のみならず地域等多様な分野での環境整備が必要です。
- ▶ ライフステージ毎の特性を考慮した生活習慣の改善のためには、喫煙、飲酒、食生活等子どもの時からの生活習慣のあり方を見直す必要があります。また健康寿命の延伸のためには高齢期の取組を強化する必要があります。